

<学校教育>

# 「児童生徒が主体的に学ぶ授業づくり ～エキスパート教員からコツをまなぼう～」

日時：平成28年8月19日（金）  
場所：東部庁舎5F講堂他

【ねらい】エキスパート教員から日頃の実践を直接聞くことで、児童生徒が主体的に学ぶ授業づくりのコツを学ぶ機会とする。

エキスパート教員から、プレゼンソフトを活用しての取組紹介や模擬授業、ものづくり体験、授業の様子の視聴など、様々な形で、授業づくりのコツが披露されました。



エキスパート教員の  
熱が伝わるひととき。



- ・先生の教え方が分かりやすい
- ・声を出しることが多く気楽な雰囲気
- ・いろいろな方法で英語を楽しく学べる
- ・聴き手が解けるとスッキリ
- ・進捗がちょうどいい
- ・先生の声が聞き違ってる
- ・眠くなくてもあの手の手で起こしてくれる
- ・ゲームなどで楽しく覚えられる
- ・うまく間違いに気づかせてくれる



## <エキスパート教員からのメッセージ>

- ・子どもの探究心をくすぐろう。
- ・妥協しない姿勢を持とう！
- ・その気にさせる工夫で、楽しくわかる授業をつくらう。
- ・教師自ら、授業を楽しもう！

各分科会で、参加者から教材研究や学級経営などの悩みや質問が多く出され、活発に交流が進みました。エキスパート教員の授業づくりや学級づくりに対する熱い思いが伝わってきました。

## 【参加者の感想】

- ・自分の授業や生徒の実態をイメージして「活かそうな部分」「やってみたいと感じた方法」を早く実践してみたい。
- ・教科や校種の枠を越えても、授業づくりのポイントなどに共通点があり、勉強になった。
- ・普段から、アンテナを高くして情報収集したい。
- ・「ねらいや落とし所はぶれないこと。学ぶ意味を子どもに語ること。」を心がけたい。
- ・「教師主導から脱却するために必要なこと5つ」を教わった。今、迷っていることに対してのアドバイスもいただくことができた。
- ・「何のためにこの学習をするのか。」「日常生活のどんな場面とつながっているのか。」という学ぶ目的のようなことを子どもたちに語っていきたい。
- ・「教師自身が授業を楽しむ」これがやはり一番印象に残った。
- ・「学ぶこと」を楽しみに参加しました。すごくわくわくして楽しかったです。それは、エキスパート教員の先生方が本気だからだと思います。そんな教師に私もなりたいです。また、お願いします。